

圧倒的な品揃えで、二輪・四輪向け部品のあらゆるニーズに対応

株式会社丸中洋行 大阪府和泉市

■創業の精神と会社の歩み

株式会社丸中洋行は、自社で工場や生産設備を持たず、製品の企画・設計・販売に特化し、製造は外部に任せる二輪車・四輪車向け部品関連のファブレスメーカーである。純正品ではないものの、JASO 規格や JIS 規格に準拠した純正品同等の品質を持つ部品を取り扱っている。

創業者の中川朗会長は、大手部品メーカー代理店で約 25 年勤務した経験から、純正ディーラーへの保証金額による取引量制限、利益率の低さなどを実感し、より自由度と収益性の高い事業を目指して 1994 年に大阪市内で創業した。

創業当初はバイク用バックミラー販売に注力していたが、“ホンダ・カブ”の需要拡大を見込んだ大胆な仕入れが功を奏し、事業が進展した。その後、1997 年に八尾市へ、2003 年には現本社のある和泉市へ移転し、企業規模を順調に広げてきた。

■多彩な商品と部品メーカーとしての存在感

同社の強みは、5,700 点に及ぶ圧倒的な商品ラインナップにあり、この充実した品揃えが多様な顧客層の拡大と企業の成長につながっている。古い車両の純正部品が廃番となる中で、高品質な代替部品を豊富に揃えているため、広告宣伝をあまり行わずとも、必要とする部品卸や販売店が自然と同社に辿り着く仕組みができあがっている。



多種多様な同社製品

また、同社製品の多くは海外製造で、在庫切れが長期供給停止につながる可能性があるため、適正在庫を維持する高度な在庫管理体制を整えている。さらに、2005 年には顧客が在庫数をリアルタイムで確認できる「NTB オートパーツサーチ」システムを導入した。充実した商品ラインナップと適正在庫の管理、在庫の可視化により、注文があれば即納できる体制を確立していることが、同社が選ばれる大きな理由となっている。



同社で徹底されている在庫管理

■“オンリーワンの 100 年企業” へ向けて

中川会長は、今後 5～10 年で売上高 10 億円を目指す中長期計画を掲げており、その基盤づくりとして本社社屋のリフォームなど、従業員が働きやすい環境整備を進めている。また、企業の持続的成長のために後継者育成や組織体制の強化にも取り組み、次の 10 年・20 年を見据えた仕組みづくりを推進している。

こうした取り組みの先にあるのが、“オンリーワンの 100 年企業”という長期ビジョンである。創業時からの挑戦心を軸に、時代に合わせて進化を続ける企業として、同社は着実に未来への歩みを進めている。

(藤岡奨太)

株式会社丸中洋行

〒594-1144
大阪府和泉市テクノステージ1丁目2番11号
TEL : 0725-53-1111
FAX : 0725-53-1170
URL : <https://www.marunakayoko.net>



中川 会長